

医療安全推進週間の活動（スローガン・取り組み）

病院名	飯田市立病院						
医療安全推進週間日程	平成 29 年 11 月後半予定						
今年のテーマ スローガン	案「チーム医療安全のツールを実践しよう」						
活動（取り組み）予定	昨年と同じ内容で再度実施予定。ツール内容を減らすか検討中。						
これまでに行った「医療安全推進週間」の活動（取り組み）	H28「チーム医療安全のツールを実践しよう」 院内研修で学んできた TeamSTEPS のツールを意識して実践し、できたかどうか、7日間、毎日自己評価してアンケート形式で返信、集計した。 H27A・B・Cいずれかのテーマを各自選択して取り組み自己評価してアンケート形式で返信、集計した。						
その他（画像など）	<div style="text-align: center;"> <h2 style="color: red;">医療安全推進週間</h2> <p>平成28年11月20日(日)～11月26日(土)</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block; color: white; background-color: red; font-weight: bold; margin: 10px 0;">チーム医療安全のツールを実践しよう！</div> <p>チームとしてのより良いパフォーマンスと患者安全を高めるための戦略とツール「TeamSTEPS」のツールを意識して実践し、医療安全文化を醸成していきましょう。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #e0f2f1; padding: 5px;"> チェックバック 1 発信者がメッセージを伝えます 2 受信者はメッセージを受け取り、内容を繰り返します（復唱） 3 発信者は自分の発信した内容と、受信者が受け取った内容が同じであることを確認します </td> <td style="background-color: #e8f5e9; padding: 5px;"> 2回チャレンジ ・最初の意見が無視されたら、確実に聞こえるように、少なくとも2回は、気になることをはっきりと声に出して述べましょう ・もし、まだ結果が容認できるものでない場合は、管理責任者や指揮系統に訴えかけましょう </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #fff9c4; padding: 5px;"> CUS(心配・不安・安全) C 心配です。 U 不安です。 S 安全の問題です。「中断してください」 思いを伝える、伝えられる </td> <td style="background-color: #ffe0b2; padding: 5px;"> ブリーフィング・デブリーフィング (打合せ)と(振り返り) ・チームメンバーと役割を確認しましょう ・予測されるリスクと緊急時対応を確認しましょう ・良かったところは何ですか ・改善すべきところは何ですか </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e1bee7; padding: 5px;"> SBAR S 状況：患者さんに何が起こっていますか？ B 背景：臨床的背景と状況は何ですか？ A 評価：何が問題だと思えますか？ R 提案と依頼：何をしたいですか？ SBARは情報を正確に伝達するためのテクニック </td> <td style="background-color: #e1bee7; padding: 5px;"> I'M SAFEチェック ・病気になるっていませんか ・薬を飲んでポーンとしていませんか ・ストレスを抱えていませんか ・お酒を飲みすぎていませんか ・疲労が溜まっていますか ・食事はとれていますか 自己管理して問題あれば申告できる雰囲気作りを </td> </tr> </table> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p style="color: red; font-weight: bold;">毎日の取り組み状況を イントラネットの【アンケート】でお答えください。</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">11/20(日)から11/26(土)までの7日分の 報告書式を全職員に送っています。 各日毎の状況を返信してください。</p> </div> <p style="text-align: right; font-size: small;">飯田市立病院 医療安全部</p> </div>	チェックバック 1 発信者がメッセージを伝えます 2 受信者はメッセージを受け取り、内容を繰り返します（復唱） 3 発信者は自分の発信した内容と、受信者が受け取った内容が同じであることを確認します	2回チャレンジ ・最初の意見が無視されたら、確実に聞こえるように、少なくとも2回は、気になることをはっきりと声に出して述べましょう ・もし、まだ結果が容認できるものでない場合は、管理責任者や指揮系統に訴えかけましょう	CUS(心配・不安・安全) C 心配です。 U 不安です。 S 安全の問題です。「中断してください」 思いを伝える、伝えられる	ブリーフィング・デブリーフィング (打合せ)と(振り返り) ・チームメンバーと役割を確認しましょう ・予測されるリスクと緊急時対応を確認しましょう ・良かったところは何ですか ・改善すべきところは何ですか	SBAR S 状況：患者さんに何が起こっていますか？ B 背景：臨床的背景と状況は何ですか？ A 評価：何が問題だと思えますか？ R 提案と依頼：何をしたいですか？ SBARは情報を正確に伝達するためのテクニック	I'M SAFEチェック ・病気になるっていませんか ・薬を飲んでポーンとしていませんか ・ストレスを抱えていませんか ・お酒を飲みすぎていませんか ・疲労が溜まっていますか ・食事はとれていますか 自己管理して問題あれば申告できる雰囲気作りを
チェックバック 1 発信者がメッセージを伝えます 2 受信者はメッセージを受け取り、内容を繰り返します（復唱） 3 発信者は自分の発信した内容と、受信者が受け取った内容が同じであることを確認します	2回チャレンジ ・最初の意見が無視されたら、確実に聞こえるように、少なくとも2回は、気になることをはっきりと声に出して述べましょう ・もし、まだ結果が容認できるものでない場合は、管理責任者や指揮系統に訴えかけましょう						
CUS(心配・不安・安全) C 心配です。 U 不安です。 S 安全の問題です。「中断してください」 思いを伝える、伝えられる	ブリーフィング・デブリーフィング (打合せ)と(振り返り) ・チームメンバーと役割を確認しましょう ・予測されるリスクと緊急時対応を確認しましょう ・良かったところは何ですか ・改善すべきところは何ですか						
SBAR S 状況：患者さんに何が起こっていますか？ B 背景：臨床的背景と状況は何ですか？ A 評価：何が問題だと思えますか？ R 提案と依頼：何をしたいですか？ SBARは情報を正確に伝達するためのテクニック	I'M SAFEチェック ・病気になるっていませんか ・薬を飲んでポーンとしていませんか ・ストレスを抱えていませんか ・お酒を飲みすぎていませんか ・疲労が溜まっていますか ・食事はとれていますか 自己管理して問題あれば申告できる雰囲気作りを						

医療安全推進週間

平成27年11月22日(日) ~ 11月28日(土)

いずれかのテーマに取り組み自己評価しましょう。

A. ルートをたどって確認する

- ラベルの確認は5Rで
患者氏名、薬剤名、投与量、投与経路、投与時間
- 投与速度は正しいか
- 三方活栓は開いているか
- 接続部に緩みはないか
- 折れ曲がったり、挟まったりしていないか
- 刺入部に異常はないか



B. 患者確認に名前を名乗ってもらう

安全確認の第一歩は名前から

本人確認のため、診察や検査、点滴、投薬、書類確認などの前に、患者さん自身に名前を名乗ってもらい、手元の情報と確認する。

※ 安全確認のステップアップ: 患者さんの名前と生年月日も聞きましょう。

C. 5S活動に取り組む

効率の向上・質の向上・安全の向上

清潔

整頓

整理

清掃

習慣

整理・整頓
・清掃を維持

きちんと置き
明示する

いらぬもの
を捨てる

常に掃除

いつも正しく
守る習慣づけ

飯田市立病院 医療安全部